

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	A I システム科 (3年制)	夜・通信	320	240	
工業専門課程	A I システム科 (2年制)	夜・通信	224	160	
工業専門課程	情報システム科 (3年制)	夜・通信	320	240	
工業専門課程	情報システム科 (2年制)	夜・通信	224	160	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (3年制) プログラムコース	夜・通信	418	240	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (3年制) グラフィックコース	夜・通信	418	240	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (3年制) eスポーツコース	夜・通信	418	240	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (2年制) プログラムコース	夜・通信	285	160	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (2年制) グラフィックコース	夜・通信	285	160	
工業専門課程	ゲームクリエイター科 (2年制)	夜・通信	285	160	

	eスポーツコース				
工業専門課程	eスポーツ科 (3年制) eスポーツゲーム開発コース	夜・通信	418	240	
工業専門課程	eスポーツ科 (3年制) eスポーツプログラマーコース	夜・通信	418	240	
工業専門課程	eスポーツ科 (2年制) eスポーツゲーム開発コース	夜・通信	285	160	
工業専門課程	eスポーツ科 (2年制) eスポーツプログラマーコース	夜・通信	285	160	
工業専門課程	CG・Web クリエーター科 (3年制)	夜・通信	645	240	
工業専門課程	CG・Web クリエーター科 (2年制)	夜・通信	351	160	
工業専門課程	IT 高度専門学科 システム専攻	夜・通信	418	320	
工業専門課程	IT 高度専門学科 ゲームプログラム専攻	夜・通信	418	320	
工業専門課程	IT 高度専門学科 ゲームキャラクター専攻	夜・通信	418	320	
工業専門課程	IT 高度専門学科 eスポーツ専攻	夜・通信	418	320	
工業専門課程	IT 高度専門学科 CG・Web 専攻	夜・通信	418	320	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ <https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校ホームページ <https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	団体職員	2019年6月 1日～2023 年5月31日	政策的観点
非常勤	会社役員	2019年6月 1日～2023 年5月31日	教育統括的観点
非常勤	大学教授	2019年6月 1日～2023 年5月31日	教育統括的観点
非常勤	団体職員	2020年3月 31日～2023 年5月31日	政策的観点
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度4月～ 学校内・学科内での新分野に対する勉強会および研修 ・前年度10月～ 学校内・学科内でのカリキュラム作成 ・前年度11月～ 関連業界企業や団体にカリキュラムの監修 ・前年度12月～ 学校内・学科内でシラバス作成 ・前年度2月～ 学校内・学科内で授業の方法・内容・到達目標・成績評価方法の決定 ・該当年度4月 上記を当校ホームページにて公開 	
授業計画書の公表方法	<p>学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える 	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価 (A～D) の割合を下記と定め、絶対評価ではなく相対評価をしていく ・ A (35%) B (40%) C・D (25%) ・ D評価は科目落第とし追試・追課題となる ・複数クラスや合同授業で行う場合も同様とする ・下位 25%はあらかじめ設定した合格点と成績の分布をみて判断する ・この割合は目安であり、多少前後することもある ・試験や課題の結果によってはD評価が該当者なしの場合もありうる ・上記を客観的な指標とするため点数化を行い、総合評価指標とする (A = 3、B = 2、C = 1、D = 0) <p>(例) 10科目中、3科目…A、4科目…B、2科目…C、1科目…Dの場合、 (3×3 + 4×2 + 2×1 + 1×0) ÷ 10 = 1.9となる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各期末毎に総合評価指標と分布状況を学生個人および保護者に通知する 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業基準を以下のように定め、学生の手引きに記載し、学生および保護者に配布している <ol style="list-style-type: none"> 卒業基準検定の取得 在学中の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価 (A～D) がすべてC以上 (科目毎に80%以上の出席) <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p> <p>【卒業基準検定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム科およびAIシステム科 <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理技術者能力認定試験2級 ・Webクリエイター能力認定試験 <p>※以上の検定と目標・選択検定のうち3検定以上を取得</p> ・ゲームクリエイター科ゲームプログラムコースおよびeスポーツ科 <ul style="list-style-type: none"> ・情報処理技術者能力認定試験3級 ・MOS (Excel、Word) <p>※以上の検定と目標・選択検定のうち3検定以上を取得</p> ・ゲームクリエイター科ゲームグラフィックコースおよびCG・Webクリエイター科 <ul style="list-style-type: none"> ・CGクリエイター検定 ・マルチメディア検定 <p>※以上の検定と目標・選択検定のうち2検定以上を取得</p> ・IT高度専門学科 ※上記3年制学科のいずれかに該当 (選択コースのカリキュラムに準ずる) 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
収支計算書又は損益計算書	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
財産目録	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
事業報告書	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
監事による監査報告（書）	学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	A I システム科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,736 単位時間	684 単位時間	1,064 単位時間	988 単位時間		
	2,736 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
15人		7人	0人	1人	0人	1人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>a. 卒業（進級）基準検定の取得</p> <p>b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満</p> <p>c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席）</p> <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>昨年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>昨年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5人	0人	0%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>中途退学者なし</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。</p> <p>心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	A I システム科	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,963 単位時間	817 単位時間	656 単位時間	490 単位時間	単位時間	単位時間
			1,963 単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20人	17人	1人	1人	0人	1人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）
（主な就職、業界等） 昨年度からの新規学科の為、実績はまだない			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 昨年度からの新規学科の為、実績はまだない			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,736 単位時間	684 単位時間	1,064 単位時間	988 単位時間	単位時間	単位時間
			2,736 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		49人	1人	2人	2人	4人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業(進級)基準検定の取得 b. 在学中(年間)の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に80%以上の出席)

a～c の全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
23人 (100%)	0人 (0%)	21人 (91.3%)	2人 (8.7%)
(主な就職、業界等) ・主に IT 業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・経済産業省 平成 30 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 39.2%（全国専門学校合格率 22.9%） ・経済産業省 平成 30 年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率 41.7%（全国専門学校合格率 20.7%）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
52人	1人	1.9%
(中途退学の主な理由) 就職を希望 1名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業	工業専門課程	情報システム科	○	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習

2年	昼	1,963 単位時間	817	656	490		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		1,963 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
45人	49人	3人	2人	2人	4人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
17人 (100%)	1人 (5.9%)	14人 (82.3%)	2人 (11.8%)
（主な就職、業界等） ・主にIT業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ・経済産業省 平成 30 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 39.2% (全国専門学校合格率 22.9%) ・経済産業省 平成 30 年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率 41.7% (全国専門学校合格率 20.7%) (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40 人	3 人	7.5%
(中途退学の主な理由) 大学進学希望 1 名、経済的理由 2 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科プログラムコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2,736 単位時間	76 単位時間	1,064 単位時間	1,596 単位時間		
			2,736 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
250 人の内数		169 人	2 人	7 人の内数	1 人の内数	8 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年 4 月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出で A B C D の 4 段階評価を行う A : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B : 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C : 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価

・ D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
52人 （100%）	0人 （0%）	49人 （94.2%）	3人 （5.8%）
(主な就職、業界等) ・ 主に IT・ゲーム業界へ就職			
(就職指導内容) ・ 担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・ 就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・ 経済産業省 平成30年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 39.2%（全国専門学校合格率 22.9%） ・ 経済産業省 平成30年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率 41.7%（全国専門学校合格率 20.7%）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
153人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科グラフィックコー ス	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,736 単位時間	76 単位時間	1,064 単位時間	1,596 単位時間	単位時間	単位時間
			2,736 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
250 人の内数	31 人	0 人	7 人の内数	1 人の内数	8 人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他

9人 (100%)	0人 (0%)	6人 (66.7%)	3人 (33.3%)
(主な就職、業界等) ・ゲーム・CG・Web 業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) ・経済産業省 平成30年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 39.2% (全国専門学校合格率 22.9%) ・経済産業省 平成30年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率 41.7% (全国専門学校合格率 20.7%)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	1人	3.4%
(中途退学の主な理由) 病気1名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科 e スポーツコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,736 単位時間	76 単位時間	1,064 単位時間	1,596 単位時間	単位時間	単位時間
	2,736 単位時間						
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
250人の内数	2人	0人	7人の内数	1人の内数	8人の内数		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業（進級）基準検定の取得 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		

(中退防止・中退者支援のための取組)
 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。
 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科プログラムコース	○	－		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,945 単位時間	380 単位時間	641 単位時間	924 単位時間		
			1,945 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
55 人の内数		34 人	1 人	2 人の内数	3 人の内数	5 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） <ul style="list-style-type: none"> 毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） <ul style="list-style-type: none"> 授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 検定関連科目は、検定結果を中心に評価 D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数	その他

		(自営業を含む)	
13人 (100%)	3人 (23.1%)	8人 (61.5%)	2人 (15.4%)
(主な就職、業界等) ・主に IT・ゲーム業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) ・経済産業省 平成 30 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 39.2% (全国専門学校合格率 22.9%) ・経済産業省 平成 30 年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率 41.7% (全国専門学校合格率 20.7%)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	ゲームクリエイター 科グラフィックコー ス	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,945 単位時間	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼		380 単位時間	641 単位時間	924 単位時間	単位時間	単位時間
			1,945 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
55人の内数	8人	1人	2人の内数	3人の内数	5人の内数		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業（進級）基準検定の取得 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
5人 (100%)	1人 (20%)	3人 (60%)	1人 (20%)
(主な就職、業界等)			
・主にゲーム・CG・Web業界へ就職			
(就職指導内容)			
・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
・CG-ARTS協会主催 平成30年度前期CGクリエイター検定ベーシック 合格率78.3%（全国合格率63.7%）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
9人	0人	0%

(中途退学の主な理由) 中途退学者なし
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター 科 e スポーツコース	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,945 単位時間	380 単位時間	641 単位時間	924 単位時間		
			1,945 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
55人の内数		2人	0人	2人の内数	3人の内数	5人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2人	1人	50%
（中途退学の主な理由） 進路変更1名		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	eスポーツ科 eスポーツゲーム開発コース	○	—		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
3年		2,736 単位時間	76 単位時間	1,064 単位時間	1,598 単位時間		
			2,736 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
10人の内数		2人	0人	1人の内数	1人の内数	2人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施

<ul style="list-style-type: none"> その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 検定関連科目は、検定結果を中心に評価 D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
<p>(概要)</p> 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない			
(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> 担任制できめ細かい個別指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
(主な学修成果（資格・検定等）) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率

人	人	%
(中途退学の主な理由) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	eスポーツ科 eスポーツプログラマーコース	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,736 単位時間	76 <small>単位時間</small>	1,064 <small>単位時間</small>	1,596 <small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>
	2,736 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
10人の内数		13人	0人	1人の内数	1人の内数	2人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業(進級)基準検定の取得 b. 在学中(年間)の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に80%以上の出席) a~cの全ての基準を満たすこと
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>今年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>今年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>今年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	eスポーツ科 eスポーツゲーム開発コース	○	—			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,945 単位時間	380 単位時間	641 単位時間	924 単位時間	単位時間	単位時間
			1,945 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
10人の内数	3人	0人	1人の内数	1人の内数	2人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業（進級）基準検定の取得 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>今年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>今年度からの新規学科の為、実績はまだない</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率

人	人	%
(中途退学の主な理由) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	eスポーツ科 eスポーツプログラマーコース	○	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,945 単位時間	380 <small>単位時間</small>	641 <small>単位時間</small>	924 <small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>	<small>単位時間</small>
	1,945 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
10人の内数		10人	0人	1人の内数	1人の内数	2人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業(進級)基準検定の取得 b. 在学中(年間)の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価(A～D)がすべてC以上(科目毎に80%以上の出席) a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) 今年度からの新規学科の為、実績はまだない		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	CG・Webクリエイター 科	○	—			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,660 単位時間	665 単位時間	1,045 単位時間	950 単位時間	単位時間	単位時間
			2,660 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
45人	17人	0人	2人	2人	4人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業（進級）基準検定の取得 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
7人 (100%)	0人 (0%)	6人 (85.7%)	1人 (14.3%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にCG・Web業界へ就職 			
<p>（就職指導内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CG-ARTS協会主催 平成30年度前期CGクリエイター検定ベーシック 合格率78.3%（全国合格率63.7%） 			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業		工業専門課程	CG・Web クリエーター 科	○	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	1,900 単位時間	418 単位時間	646 単位時間	836 単位時間	
			1,900 単位時間			
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人	22人	1人	2人	2人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
5人 (100%)	0人 (0%)	4人 (80%)	1人 (20%)
(主な就職、業界等) ・主にCG・Web業界へ就職			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・CG-ARTS協会主催 平成30年度前期CGクリエイター検定ベーシック 合格率78.3%（全国合格率63.7%）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	IT高度専門学科システム専攻	○	—			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
4年	昼	3,648 単位時間	講義	演習	実習	実験	実技
			950 単位時間	1,254 単位時間	1,444 単位時間	単位時間	単位時間
			3,648 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
65人の内数	8人	0人	1人の内数	3人の内数	4人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う <ul style="list-style-type: none"> A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業（進級）基準検定の取得 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） <p>a～cの全ての基準を満たすこと</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
3人 （100%）	0人 （0%）	3人 （100%）	0人 （0%）
<p>（主な就職、業界等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にIT業界へ就職 			
<p>（就職指導内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。 			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 平成30年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率39.2%（全国専門学校合格率22.9%） ・経済産業省 平成30年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率41.7%（全国専門学校合格率20.7%） 			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT高度専門学科ゲームプログラム専攻	○	—		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,648 単位時間	950 単位時間	1,254 単位時間	1,444 単位時間		
	3,648 単位時間						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
65人の内数		12人	0人	1人の内数	3人の内数	4人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B: 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C: 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D: 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業(進級)基準検定の取得 b. 在学中(年間)の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に80%以上の出席)

a～c の全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
4人 （100%）	0人 （0%）	4人 （100%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・経済産業省 平成30年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率39.2%（全国専門学校合格率22.9%） ・経済産業省 平成30年度春期セキュリティマネジメント試験 合格率41.7%（全国専門学校合格率20.7%）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14人	0人	0%
（中途退学の主な理由） 中途退学者なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業	工業専門課程	IT高度専門学科ゲームキャラクター専攻	○	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習

4年	昼	3,648 単位時間	950	1,254	1,444		
			単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		3,648 単位時間					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
65人の内数	0人	0人	1人の内数	3人の内数	4人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む)	その他
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） ・主にゲーム・CG・Web業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ・CG-ARTS 協会主催 平成 30 年度前期 CG クリエイター検定ベーシック 合格率 78. 3% (全国合格率 63. 7%)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	IT 高度専門学科 e ス ポーツ専攻	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
4 年		3, 648 単位時間	950 単位時間	1, 254 単位時間	1, 444 単位時間		
			3, 648 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
65 人の内数		0 人	0 人	1 人の内数	3 人の内数	4 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・毎年 4 月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
(概要) ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出で A B C D の 4 段階評価を行う A : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B : 科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C : 科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D : 科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D 評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準
(概要) a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
(概要) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
(就職指導内容) ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 昨年度からの新規コースの為、実績はまだない			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 昨年度からの新規学科の為、実績はまだない		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業	工業専門課程	IT 高度専門学科 CG・ Web 専攻	○	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習

4年	昼	3,648 単位時間	950 単位時間	1,254 単位時間	1,444 単位時間	単位時間	単位時間
			3,648 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
65人の内数	0人	0人	1人の内数	3人の内数	4人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施 ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定 ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施 ・期末試験もしくは課題提出でA B C Dの4段階評価を行う A：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者 B：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者 C：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者 D：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者 ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価 ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える
卒業・進級の認定基準
（概要） a. 卒業（進級）基準検定の取得 b. 在学中（年間）の授業日数の90%以上の出席、かつ欠席時間が100時間未満 c. 成績評価（A～D）がすべてC以上（科目毎に80%以上の出席） a～cの全ての基準を満たすこと
学修支援等
（概要） 担任制により、定期的なガイダンス（面談）を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 （0%）	0人 （0%）	0人 （0%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等） ・主にCG・Web業界へ就職			
（就職指導内容） ・担任制できめ細かい個別指導を行う。 ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。			

(主な学修成果(資格・検定等)) ・CG-ARTS 協会主催 平成 30 年度前期 CG クリエイター検定ベーシック 合格率 78.3% (全国合格率 63.7%)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由) 中途退学者なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
AI システム科(3年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
AI システム科(2年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
情報システム科(3年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
情報システム科(2年制)	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
ゲームクリエイター科(3年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
ゲームクリエイター科(2年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
e スポーツ科(3年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
e スポー	70,000 円	490,000 円	560,000 円	

ツ科 (2 年制)				
CG・Web ク リエータ ー科 (3 年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
CG・Web ク リエータ ー科 (2 年制)	70,000 円	490,000 円	560,000 円	
IT 高度専 門学科	70,000 円	490,000 円	520,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) (評価項目) ・教育理念・目標 ・学校運営 ・教育活動 ・学修成果 ・学生支援 ・教育環境 ・学生の受入れ募集 ・財務 ・法令等の遵守 ・社会貢献・地域貢献 (委員の構成) ・IT・AI・ゲーム・CG・Web 分野の有識者 ・社会人教育・コンペ分野の有識者 ・卒業生 (基本方針および評価結果の活用方法) ・自己評価の結果について評価することを基本とし、自己評価の客観性・透明性を高める。 ・普段の教育活動を振り返り、学校とそれに関係する人が理解を深め合う。 ・それぞれの立場、視点から意見を出し合うことで、一緒になって学生のことを考え、より良い学校作りに役立てる。 (実施方法) ・委員会を毎年年度末に実施し、次年度の4月に学校ホームページで公表する。
学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
新潟コンピュータ専門学校校友会 (OB・OG)副会長	2019年4月1日～2021 年3月31日	IT・Web 分野有識者／ 卒業生
モリパワー株式会社 代表取締役	2019年4月1日～2021 年3月31日	IT・AI・ゲーム・Web・ 社会人教育分野有識 者
株式会社ボーンデジタル	2019年4月1日～2021 年3月31日	ゲーム・CG 分野有識者
にいがたデジタルコンテンツ推進協 議会 専務理事	2019年4月1日～2021 年3月31日	IT・CG・Web・コンペ分 野有識者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請の場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	新潟コンピュータ専門学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		人	人	人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	人
----	---

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	人
3月以上の停学	人
年間計	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	人
訓告	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	人	人
GPA等が下位4分の1	人	人	人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	人	人
計	人	人	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。